

奄美大島・喜界島農業の動き

■令和6年7月

1 これからの女性農業経営士組織の活動について意見交換

6月26日、奄美市AiAi広場で、大島地区の女性農業者組織「奄美うなりまーじん会」の総会及び研修会が開催されました。総会は、新たな会員確保に向けた規約の改正案が承認されるなど、女性農業者のネットワーク拡大が期待される内容でした。また、研修会では、「女性農業者組織だからできること・やりたいこと」をテーマにワークショップを行い、「学びと交流の場をつくり、魅力ある活動で仲間を増やしたい」との活動方針を会員が共有することができました。



ワークショップのようす

2 奄美プラムの生産出荷体制について次年度へ向けた課題を共有！

7月16日、大和村防災センターで奄美プラム出荷反省会が開催されました。春先の天候不順や販売ルートの分散化によって今期の共販取扱量が減少した経過について報告がなされました。多くの発言が出され、果樹振興会を挙げて出荷販売の方向性を再考・整理することが確認されました。農政普及課からは、温暖化対策として施肥体系とそれに付随する夏場の新梢管理の見直しについて新たな提起を行い、産地としての安定した生産量の確保に努めるよう呼びかけました。



奄美プラム出荷反省会

3 奄美大島・喜界島マンゴー品評会が2年ぶりに開催！

7月24日、第9回奄美大島・喜界島マンゴー品評会が県農業開発総合センター大島支場で開催されました。今期は、春先のめまぐるしい気温の変化による着花不良が産地全体でみられ、平年より大幅な減収となる見通しとなっています。台風の長逗留による昨年の中止を経て2年ぶりの開催に、少ないながらも選りすぐられた11点がエントリーされました。平均糖度15.1度とハイレベルな競争の中、上位5点の生産者の受賞が決定しました。逆境に負けない産地全体の一層の奮起に期待したいです。



受賞作品



外観品質審査



内容品質審査

4 マンゴープレゼント企画でPR強化！

県園芸振興協議会大島支部が一般消費者へのマンゴープレゼント企画を7月に実施しました。地元新聞社やラジオ局を通じて、新聞購読者や一般のリスナーを対象にマンゴーのプレゼントを公募するキャンペーンは、今年で4回目を数えま
す。応募総数136名の中から当選した幸運な9名の応募者に対して、品評会に出品された選りすぐりのマンゴーが届けられました。当支部では、奄美大島・喜界島産のさまざまな果実の消費拡大を呼びかけるPR活動に積極的に関わっていくこととしています。

奄美大島・喜界島産のマンゴーを抽選で3名の皆様にプレゼント！

生産農家の方々が丹精込めてつくりました!(^^)!

今年もやらせていただきます!!



7月～8月にかけて出荷・販売される奄美大島・喜界島産のマンゴーは贈答用として重宝されています。

いよいよ旬到来！奄美大島・喜界島で生産されたマンゴーのうち、7月24日に開催されます「第9回奄美大島・喜界島マンゴー品評会」に出品された選りすぐりの果実（化粧箱2玉入り）を、ご応募いただいた方々の中から抽選で3名の皆様にお届けします。ふるってご応募ください。

提供元 鹿児島県園芸振興協議会大島支部

マンゴープレゼント企画ポスター